

科目名	保育実習指導 I (保育所)	担当講師	剣持 佐智子
授業形態・単位数	演習 30 時間・1 単位	開講学年	1 学年 通年
評価基準	レポート・課題物の提出と内容 (80%) 授業態度・意欲 (20%)		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育実習の意義目的を理解する。 ・ 実習の内容を理解し、自らの課題を明確にする。 ・ 実習施設における子供の人権と最善の利益の考慮、プライバシーの保護と守秘義務等について理解する。 ・ 実習の計画・実践・観察・評価の方法や内容について具体的に理解する。 ・ 実習を振り返り、実習の総括と自己評価を行い、自己の課題を明確にする。 		
回	講義内容	方法	
1	オリエンテーション 保育実習の意義・目的	講義	
2	実習の概要 実習カード (個人票) の記入練習	講義・演習	
3	実習施設の理解と一日の流れ	講義・演習	
4	実習に向けての心構えの理解	講義・演習	
5	オリエンテーションの受け方と注意事項(ロールプレイング)	講義・演習	
6	子育て支援現場での観察・子どもとの触れ合い・遊びの実践	演習	
7	日々の実習の目的と課題	講義・演習	
8	実習の実際① 掃除の仕方・表情・声の出し方・態度	講義・演習	
9	実習の実際② さまざまな子どもとの関わり方	講義・演習	
10	実習記録の意義と観察、記録の取り方、実習日誌の書き方	講義・演習	
11	実習事例検討会① 実習にもっていくものの教材等の準備	講義・演習	
12	実習事例検討会② 教材をつかった実践発表	講義・演習	
13	指導計画 (部分実習指導案) にもとづく実践	講義・演習	
14	保育実習事後指導 (実習体験報告会、評価と反省・課題)	演習	
15	自己評価と実習園からの評価に基づく今後の課題の明確化 まとめ	面談・レポート	
テキスト・参考書		保育所保育指針解説 (厚生労働省) 実習の手引き (プリント配布)	